

平成 19 年 2 月 6 日

No.142-06-A-4064

財団法人 化学物質評価研究機構  
東京事業所  
埼玉県北葛飾郡杉戸町下高野 1600 番地  
TEL 0480-37-2601 FAX 0480-37-2521

1. 依頼者 株式会社コンフォートジャパン 殿  
2. 受付日 平成 18 年 12 月 20 日  
3. 試料 HB セラミックス 1 点

## 4. 試験方法

試験は(1) 絶乾処理、(2) 初期恒量試験、(3) 吸放湿試験の順で行った。

## (1) 絶乾処理

試料を約 10g 採取し、シャーレ上にて 100°C で 5 時間処理、デシケーター内で約 4 日間保存し、取り出し直後の質量を絶乾質量とした。

## (2) 初期恒量試験

恒温恒湿槽内にて 25°C 50%RH の条件で 6 日間処理し、取り出し直後の質量を以下の式(1)より計算し開始時水分量とした。

$$\text{開始時水分量}(g) = \text{初期恒量処理後の質量}(g) - \text{絶乾質量}(g) \quad \text{式 (1)}$$

## (3) 吸放湿試験

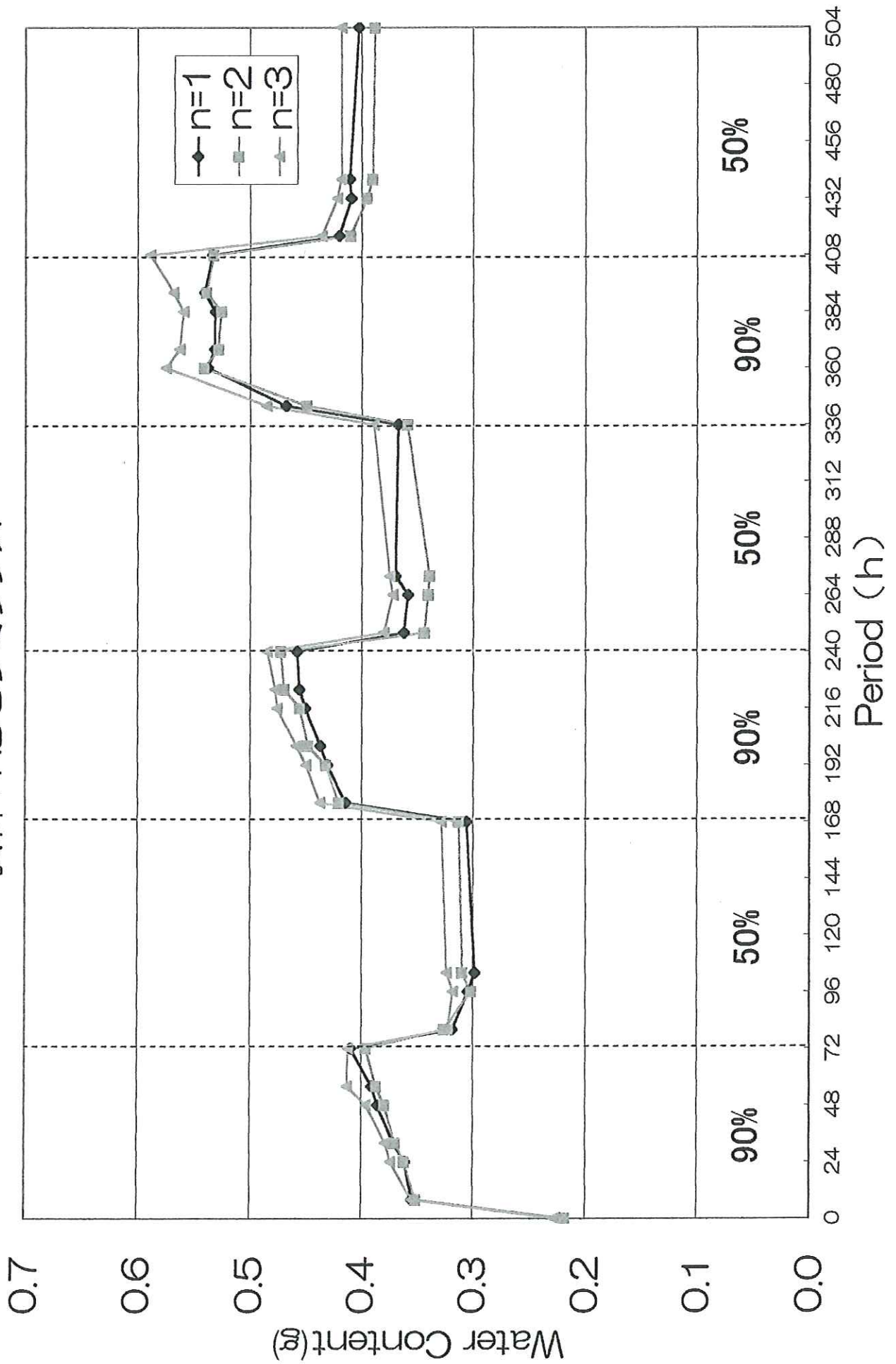
恒温恒湿槽内にて、月曜日 (17 時) から木曜日 (9 時) を 25°C 90%RH の条件、木曜日 (17 時) から月曜日 (9 時) を 25°C 50%RH の条件で処理し、1 週間で 1 サイクルとして 3 サイクル行った。質量の測定は 9 時及び 17 時に行い、水分量は以下の式(2)より計算した。

$$\text{水分量}(g) = \text{処理後の質量}(g) - \text{絶乾質量}(g) \quad \text{式 (2)}$$

次頁に続く

この試験報告書を転載するときは、事前に本機構の承認を受けてください。

吸放湿試験  
試料：HBセラミックス



## 5. 試験結果

日	時刻	処理時間	湿度 (%)	水分量 (g)		
				n=1	n=2	n=3
1/15	9:00	0 (開始時水分量)	50	0.222	0.219	0.227
1/15	17:00	8	90	0.354	0.351	0.355
1/16	9:00	24	90	0.361	0.361	0.373
1/16	17:00	32	90	0.371	0.369	0.378
1/17	9:00	48	90	0.385	0.379	0.395
1/17	17:00	56	90	0.390	0.387	0.413
1/18	9:00	72	90	0.409	0.396	0.412
1/18	17:00	80	50	0.319	0.326	0.322
1/19	9:00	96	50	0.304	0.302	0.318
1/19	17:00	104	50	0.299	0.309	0.324
1/22	9:00	168	50	0.306	0.313	0.328
1/22	17:00	176	90	0.414	0.420	0.438
1/23	9:00	192	90	0.431	0.432	0.450
1/23	17:00	200	90	0.437	0.448	0.459
1/24	9:00	216	90	0.451	0.455	0.476
1/24	17:00	224	90	0.456	0.469	0.477
1/25	9:00	240	90	0.458	0.472	0.484
1/25	17:00	248	50	0.362	0.343	0.380
1/26	9:00	264	50	0.358	0.340	0.372
1/26	17:00	272	50	0.370	0.339	0.374
1/29	9:00	336	50	0.367	0.359	0.388
1/29	17:00	344	90	0.468	0.449	0.485
1/30	9:00	360	90	0.538	0.541	0.575
1/30	17:00	368	90	0.532	0.528	0.562
1/31	9:00	384	90	0.531	0.526	0.559
1/31	17:00	392	90	0.541	0.539	0.568
2/1	9:00	408	90	0.533	0.532	0.588
2/1	17:00	416	50	0.420	0.410	0.436
2/2	9:00	432	50	0.409	0.395	0.422
2/2	17:00	440	50	0.411	0.390	0.418
2/5	9:00	504	50	0.402	0.388	0.418

6. 備考  
室 温: 25 °C

以上  
(受付 No.142-06-1-2278)